

災害復旧に役立てて

シンガー・ソングライター阿部卓馬さん 新ひだか町に支援金



寄付目録を手渡す阿部さん(左) (新ひだか町で)

日高管内新ひだか町でミニアルバム「太陽の瞳」の歌を歌うシンガー・ソングライター阿部卓馬さん(40)は6月上旬、町の静内庁舎を訪れ、2月の大雪による災害復旧支援金として32万9832円を寄付した。受け取った大野克之町長は「大変ありがたい。復旧支援のため大事に使わせていただく」と感謝の言葉を述べた。

東敏克さんが中心に集めた6万7017円も併せて寄付した。阿部さんは8年前から友人の農園で働きながら音楽活動を続けており、昨年3月には同町ブランドのミニアルバム「太陽の瞳」の曲がCDでリリースされた。自身が勤める農園もハウス倒壊の被害に遭い、周辺でも大きな被害を受けた。

「何か力になれば」とチャリティーライブに踏み切った阿部さんは、コンサートで復興応援曲として作った「今日を生きる」も披露。「各地を回ってファンの方々が温かい気持ちで手を差し伸べてくれ、誇りを感じた。新ひだか町サポーター大使としても協力いただいた方々に感謝申し上げます」と語る。今後、チャリティー活動を続けていきたいという。(しずない)